

■行動してから考える■

ほぼ週刊【松村拓也のメールマガジン】第 366 号

こんにちは、松村拓也です。

E-Mail と Facebook で松村拓也の活動についてほぼ毎週お届けしています。

ご意見、ご質問大歓迎です。

オンラインの議論をご希望の方は、気軽に返信ください。

.....

366 目次

1. トピックス：連休中の無料出張講座について
2. ブログより：行動してから考える
3. 今週のお誘い+今後の予定
4. 地主の学校・販売中
5. アクセスポイント：問い合わせ先
6. このメルマガについて

.....

1. トピックス：連休中の無料出張講座について

今週の予定にも書きましたが、連休中の予定はほとんどありません。

そこで、もし僕を呼んでくださるなら、どこへでもお邪魔したいと思います。

現地でやりたいことは、下記のようなイメージです。

これまでにやってきたことを並べてみましたが、もちろんそれ以外何でも構いません。

どうぞ気軽に相談してください。

- ・
- 1. 現地体感ツアー 現場視察、街歩きなど、体で感じて学びたい
- 2. 個別よろず相談 あなたの悩みが、難しいほどチャレンジしたい
- 3. 交流ミーティング あなたたちの会議に参加（合意形成のお手伝い）
- 4. セミナー・トーク 独自の学問をご紹介します（まつむら塾 <https://nanoni.co.jp/juku/>)
 - ・実現学：起業・交流・地域・創業
 - ・破綻学：倒産覚悟の経営のすすめ
 - ・地主学：地主の学校の読み方
 - ・学問学：進路指導・学び方
 - ・素人学：ビジネスのDIY講座

なお、僕の目的は、あなたの活動や困りごとの現場を見せてもらうこと。

交通費と宿泊先を用意していただければ、報酬は必要ありません。

（初回無料が僕の流儀です）

それでは、あなたからのお誘いをお待ちしています。

ではでは！

.....

2. ブログより：行動してから考える

僕は4月から、毎週日曜日を横浜反町で展開する「いづみプロジェクト」への出勤日と決めた。

自宅からバイクで現地に赴き、9時から2階のオフィススペースで来客相談対応と事務処理。

11時半ころから1階に降りて店内清掃と開店準備をして、12時から17時半ころまで tea&bar をオープンし、18時ころに撤収する。

これまでの4日間を経て、こんなルーティンが確立しつつある。

昨日は便所掃除の手順を教わり、エプロンを付けて通行人への声掛けに立ったけど、小雨まじりの悪天候で新規の来客はほとんど来ない。

おかげで、ロコミで集まった友人同士のペチャクチャタイムを堪能できたが、誰もが「松村さん、なんでこんな事してるんですか？」と問いかけてくる。

振り返れば、僕が受ける相談の大部分は「どうしたらいいだろう」、つまり行動に関する相談だ。

そこで今日は、「やること=行動」について考えてみたい。

・

何かをやるとは、現実の世界に変化を起こすこと。

ここで言う変化には、自分の変化と自分以外の変化の両方が含まれるが、いずれにせよ行動の前と後の違いのことを言う。

この違いに気付いたり確かめることを「感じる」と言い、感じたことを分析して次の行動を決めることを「考える」と呼ぶ。

このように、僕が行動を中心に感じ・考えるのに対し、あなたは異論を唱えるかもしれない。

行動でなく、感じるこそが中心だとか、考えることが中心だと。

でもそれは、行動する⇒感じる⇒考える⇒行動する⇒感じる⇒考える⇒・・・の循環をどこから考えるかの違いにすぎない。

とにかく今日は、「行動」を中心に話を進めよう。

・

感じることや考えることと異なり、現実世界での行動では周囲や他人を無視できない。

バーチャル空間、仮想現実の魅力とは、まさにこうした現実の制約からの解放だ。

解放をもたらす具体的な違いは何かと言えば、現実の後戻りできないが、仮想はリセットできる点だと僕は思う。

負けたり失敗しないのでなく、それを無かったことにして、何度でもやり直せるのがリセットだ。

どんなに悔しくても、失敗や負けの無いゲームなど何の魅力も無い。

失敗や負けを乗り越えるこそがゲームの醍醐味であり、勝者として生き残ることこそがゲームのゴールだ。

その結果、人々は仮想世界に現実味を求めるところか、現実を超えるスリルや迫力を求めている。

今やメタバースと呼ばれる仮想世界では、仮想の財産にブロックチェーン技術が用いられ、法定通貨でアイテムやアバターといった資産を取引する RMT (Real Money Trading) が急成長を始めている。

コツコツ修行と戦いを繰り返し、仮想通貨を稼いでいるうちはいいが、やがて仮想の借金を繰り返し破綻を迎えれば、それは取り返しのつかない現実の破綻とリンクするだろう。

・

「やる」とは「自分でやる」ことで、他人にやらせることじゃない。

だが、他人にやってもらわないと自分の力では何ともならないこともある。

その場合は、誰かにやってもらえるよう「頼む」ことが、「自分でやる」ことに相当する。

だがもしも、相手が「タダではやらない」と言ったらどうだろう。

その場合を僕は「失敗」と呼び、頼み方を修正するか、その相手を諦め別の人に頼んでみる。

「タダではやらない」という言葉が求める代償は、自分以外の何かを意味するからだ。

それがたとえ払える範囲のお金でも、僕の頼みでなくお金のためにやってくれるなら、僕はそんな人に頼らない。

つまり、「やる」とは何かを与えることでなく、自分の体を動かして行動することだから。

もちろん自分の体とは現実の肉体のことを指す。

言うという行動は、声を出し何かの言葉を発する行為のことで、その言葉の内容のことではない。

・

言行不一致とは、言った通りの内容をやらないか、やってもいないことをやったかのように説明すること。

言と行を一致させるには、言った通りにやるか、やった通りに言えばいいのだが、あなたならどちらを選ぶだろう。

僕がこれまで後者を選んできたのは、その方がずっと楽ちんで楽しいからだ。

とにかくやってから、そのプロセスや結果を説明する。

相談されたら聞いてみる、誘われたら行ってみる、紹介されたら会ってみる。

そして、うまくいくか、儲かるか、褒められるかは考えず、頼まれたらやってみる。

うまくいくか、儲かるか、褒められるかは、やるかどうかの判断基準でなく、結果の評価に過ぎない。

失敗ならば続けられないので、継続できるように修正し続けるだけのこと。

その評価は自分でなく、周囲の人たちに任せたいと僕は思う。

<https://nanoni.co.jp/20220425/>

.....

3. 今週のお誘い+今後の予定

【凡例】◎：申込優先、○：申込必要、×：一般参加不可、下記以外の時間はすべて応相談

■今週の予定

(火) 04/26 なのに (飯能) 作業日

会議×：17-18時 I邸 MTG (横浜)

会議○：20-21時 ○LR 経営会議 (zoom)

(水) 04/27 なのに (自宅) 作業日

調査○：09-13時 みんなの裏山 PJT (横須賀)

(木) 04/28 なのに (各所) 作業日

会議◎：17-19時 笑恵館クラブ運営会議 (笑恵館)

会議○：20-21時 一宮庵クラブ運営会議 (成城)

(金) 04/29 なのに (自宅) 作業日

(土) 04/30 なのに (自宅) 作業日

(日) 05/01 なのに (自宅) 作業日

交流◎：09-18時 いづみ tea&bar、PJT 説明会 (いづみ)

(月) 05/02 なのに (自宅) 作業日

■定例の予定

- 月曜 22-23 時 ○八島花文化財団準備室 MTG (zoom)
火曜・第2,4 20-21 時 ○LR 経営会議 (zoom)
水曜・第2 08-10 時 ×AR チーム MTG (zoom)
木曜・第2 15-16 時 ×かなこ PJT (zoom)
17-19 時 ◎笑恵館クラブ運営会議 (笑恵館)
19-20 時 ○OforW 経営運営会議 (zoom)
第3 13-18 時 ◎笑恵館なるほどデイ (笑恵館)
18-20 時 ○笑恵館完全持ち寄り食事会 (笑恵館)
20-21 時 ○一宮庵クラブ運営会議 (成城)
第4 17-19 時 ◎笑恵館クラブ運営会議 (笑恵館)
金曜・第2 19-20 時 ◎カプラー起業交流会 (zoom)
土曜・毎週 09-17 時 ◎よろず相談会 (笑恵館)
第1 21-22 時 ×喜多見共和国 MTG (zoom)
第2 12-14 時 ×RYUSEN PJT (zoom)
日曜・毎週 09-17 時 ◎いづみ PJT オープンデイ、説明会 (反町)
第1 10-11 時 ×100smile 会議 (zoom)
第4 10-14 時 ○名栗の森オーナーシップクラブ月例会 (飯能)

■今後の予定

- 05/05 交流○ : 星の谷 PJT 現地 MTG (筑西)
05/06 交流○ : 地主の学校ゼミ (zoom)
05/08 会議× : 100smile 会議 (zoom)
05/12 会議× : HFA 年次総会 + 定例会 (恵比寿)
05/19 会議× : 全てに開かれた会 (zoom)
05/21 交流○ : みんなの裏山 下草刈り・土地整備 (浦賀)
05/31 会議× : 理知の杜評議員会 (zoom)
06/19 会議× : 13-16 時 チャレンジアシスト P1 次審査会 (zoom)
07/10 交流○ : 13-16 時 チャレンジアシスト P 公開審査会 (zoom?)

松村の予定はこちらで随時公開しています。

<http://nanoni.co.jp/schedule>

.....

4. 地主の学校・販売中

拙著【地主の学校】はこちら

<https://www.bungeisha.co.jp/bookinfo/detail/978-4-286-23339-0.jsp>

セミナー、読書会など気軽にご相談ください。

.....

5. アクセスポイント

松村拓也

メール takuya@nanoni.co.jp

携帯 090-9830-3669

自宅：株式会社なのに（取締役・平社員）

〒226-0016 神奈川県横浜市緑区霧が丘 3-15-1

<http://nanoni.co.jp/>

職場：一般社団法人日本土地資源協会（代表理事）

<http://land-resource.org/>

〒157-0073 東京都世田谷区砧 6-27-19 笑恵館

<http://shokeikan.com/>

主な所属団体：

特手非営利活動法人 HOME-FOR-ALL（事務局長）

<http://www.home-for-all.org/>

一般社団法人地域社会圏研究所（事務局長）

<https://localrepublic.jp/>

ユナイテッドスクールオブ東京（顧問）

<https://www.united-school.jp/>

.....

6. このメルマガについて

松村拓也とご縁のあった方に、日々の活動やブログ記事の抜粋などの情報をほぼ毎週お届けします。
参加希望、ご意見、ご質問など、何でもこのメールに返信してください。

バックナンバーはこちら

<http://nanoni.co.jp/magazine/>

メール配信をご希望の方はこちら

<http://eepurl.com/dHjgFX>

フェイスブックグループはこちら

<https://www.facebook.com/groups/atamanonaka>

まぐまぐ版はこちら

<https://www.mag2.com/m/0001693746>